

## 窓口業務

### 後発医薬品への変更可処方 支援機能

入力した医薬品に対して、薬局内に在庫している後発品一覧表を出力し、患者への説明文書として印字することができます。さらに「おくすり価格表」はその詳細版となります。後発品変更が多い医薬品等はあらかじめ登録しておくことと便利な帳票です。

医薬品変更候補リスト

おくすり価格表

後発品に変更した場合、初めに処方された医薬品と変更後の後発品を併記し、患者様ひいては処方元医療機関に対して変更処方をお知らせする情報書が印字できます。

後発医薬品情報提供料の算定については、情報提供を行い総合的な服薬指導の上、ユーザー様の判断が必要になります。

## 服薬支援業務

調剤くん.comでは調剤指針にある服薬指導を患者さんの立場に立てて服薬支援という表現にしています。服薬支援業務を3つのタスクとしてそれぞれを準備→実施→記録に業務分解しています。

### 準備画面

患者さんに投薬する前に前回以前の処方参照、確認し服薬支援実施に向けて準備する画面です。

薬品の表示方法が瞬時に薬品名称から薬効に切り替え表示することができます

#### 過去の処方と比較して

- ・今まで処方されたことがない薬品の場合は「新」
- ・過去に処方された薬品で、再度処方された薬品がある場合は「追」
- ・前回の投与量と異なる場合は「変」
- ・服用方法が変更された場合は「更」
- ・今回の処方では削除された薬品は「削」と記号で表示されますので、それぞれの変更箇所が簡単に識別できます。

薬剤師の先生方が患者さんと同一の画面を見ながら説明することを想定し、より精度の高い服薬支援を行っていただけるよう仕様設計いたしました。

薬歴項目・併用薬は  
モニタリングにより患者さんからヒアリングした結果を登録できます。患者の状況も変わることからヒアリングした日、またその項目について確認した日が表示されています。

相互作用チェック、重複投与チェック、標準投与量チェック、長期投与チェックの結果が表示されています。

### 実施画面

準備画面で把握した情報を元に患者さんに対して必要な情報提供を行います。

### 記録画面

実施した服薬指導を元に会計を行い、患者さんに提供した情報、新たに得た情報、次回来局時に引き継ぐべき内容を記録します。

## 状況確認

患者さんの状況が確認できます。患者さんが今どの場面にいるのかを確認し状況にあわせた対応をとることができます。患者表示行を選択して上部メニューボタンより、必要な業務に移行することができます。



服薬支援



薬歴くん

赤色で表示された患者さんは、相互作用、長期投与等のチェックがかかっていることをあらわしています。